

制 定	平成 22 年 2 月 4 日
一部改正	平成 24 年 4 月 1 日
一部改正	平成 25 年 4 月 1 日
一部改正	平成 26 年 4 月 1 日
一部改正	平成 27 年 4 月 1 日
一部改正	平成 28 年 4 月 1 日
改 正	平成 29 年 4 月 1 日
一部改正	平成 30 年 4 月 1 日
一部改正	平成 31 年 4 月 1 日
一部改正	令和 2 年 4 月 1 日
一部改正	令和 3 年 4 月 1 日

基本方針

鹿児島純心女子短期大学（以下「本学」という。）は、「聖母マリアのように 神さまにも人にも喜ばれる女性の育成」を建学の精神とする高等教育機関です。

本学はキリスト教ヒューマニズムに基づく人間教育により、豊かな人間性と高い専門的能力を備えた女性を育成し、社会の持続可能な発展と平和に貢献できる人材を輩出することを目的とし、日々教育と研究とに邁進することを使命としています。

この基本方針に基づき次の三つの方針を定めています。

○卒業認定・学位授与の方針

本学における卒業認定・学位授与の方針を定めたものです。

次の要件を満たした者に対して、教授会の議を経て学長が卒業を認定し、学位規程の定めるところにより短期大学士の学位を授与します。

（要件）

卒業認定・学位授与の方針に掲げた学修成果を身に付けるために編成されたカリキュラム(教育課程)に則り、本学が定める期間在学して所定の科目を履修し、予め定めた成績評価基準に基づき単位を修得した者

○教育課程編成・実施の方針

卒業認定・学位授与の方針に掲げた学修成果を身に付けるための教育課程編成・実施の方針を定めたものです。

○入学者受入れの方針

卒業認定・学位授与の方針に掲げた学修成果を身に付けるために備えておいてほしい基礎的知識や能力を示したものです。

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

全学共通

区分1 知識・技術・理解

【豊かな人間性と共生の精神】

- ・ 豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。

区分2 汎用的技能

【人生を切り開く力】

- ・ 社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。

区分3 態度・志向性

【主体的に学ぶ力】

- ・ 自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【社会のために尽くす力】

- ・ 地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。

【各学科・専攻・コースの卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

1 生活学科 生活学専攻 現代ビジネスコース

区分1 知識・技術・理解

【現代のビジネス社会の理解】

- ・ 絶えず変化する現代のビジネス社会に対応するために必要な基本的知識・スキルを身に付けている。

【専門的実務実践力】

- ・ 専門的実務に必要な知識・スキルを身に付けていて、実践することができる。

【自立した生活者としての教養】

- ・ 自立した生活者として、自他の生活を向上・充実させるために必要な知識と教養を身に付けている。

区分2 汎用的技能

【情報活用能力】

- ・ 情報活用能力を身に付け、求められていることを的確に表現することができる。

【情報を共有し判断する力】

- ・ 適切に情報を共有することができ、それをもとに自ら判断し、行動することができる。

区分3 態度・志向性

【協働して学ぶ姿勢】

- ・ 集団の中での役割を見出し、協働して自らを高める態度を身に付けている。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【学んだことを活用する力】

- ・ 問題に気付き、自ら設定した課題に学んできたことを活用することができる。

2 生活学科 生活学専攻 デザイン表現コース

区分1 知識・技術・理解

【美しく生きる力】

- ・ 衣・食・住に関する基本的知識および技術を身に付けていて、美意識を持って生活することができる。

【専門的知識と技術】

- ・ 表現手法の特徴や素材の特性に関する専門的知識および技術を身に付けている。

区分2 汎用的技能

【考えて伝える力】

- ・ 目的や状況に応じて手順や手法を十分吟味し、明確な意図を持って適切に表現することができる。

【気付き受け取る力】

- ・ 小さな工夫・変化・差異に気付く観察力を持ち、相手の意図を理解することができる。

【実務能力】

- ・ 実務能力と情報活用能力を身に付けていて、情報化の進展に主体的に対応ことができ、社会生活および職業生活を豊かにすることができる。

区分3 態度・志向性

【学びに向き合う力】

- ・ 自らモチベーションを高めることができ、自己の成長を社会に役立てようとする姿勢を身に付けている。

【協働して挑戦する姿勢】

- ・ 挑戦する心を持ち、自らの働きかけによって周囲と協働し、課題を解決することができる。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【豊かさを創造する力】

- ・ 豊かな表現力と感性を發揮して、生活に潤いを与え、新しい時代における生活と心の豊かさを創造に寄与することができる。

3 生活学科 こども学専攻

区分1 知識・技術・理解

【保育・教育の基礎理解】

- ・ 保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。

【子ども理解】

- ・ 保育や教育の対象について、多角的に理解している。

【保育・教育の実践力】

- ・ 保育・教育の実践力を身に付けている。

【保育・教育の職務理解】

- ・ 保育者の職務を多面的に理解している。

区分2 汎用的技能

【企画力・観察力・実行力】

- ・ 実践的な場に立って、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。

区分3 態度・志向性

【探究心と自己研鑽力】

- ・ 広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【こどもの未来を創造する力】

- ・ 保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援するための思考力と対話力を身に付けている。

4 生活学科 食物栄養専攻

区分1 知識・技術・理解

【基盤知識】

- ・ 栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。

【専門知識・技術と理解】

- ・ 栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。

【栄養士業務の実践力】

- ・ 栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。

区分2 汎用的技能

【情報を収集、整理して伝える力】

- ・ 栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。

区分3 態度・志向性

【協働する姿勢】

- ・ 食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。

【学び続ける力】

- ・ 食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【食を通じて社会に尽くす力】

- ・ 社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる

5 英語科

区分1 知識・技術・理解

【多言語理解】

- ・ 多言語についてその言語的特徴を理解し、それを使って自分の意見を伝えたり、相手の意見を受け入れたりすることができる。

【実践的コミュニケーション能力】

- ・ 実践的な英語コミュニケーション能力が身に付いており、生活や仕事で活用できる。

【異文化理解】

- ・ 世界の多様な文化について幅広く理解し、偏見なく受け入れて世界の人々と共に生きていくことができる。

区分2 汎用的技能

【問題解決力】

- ・ 国内外の諸問題に関心を持ち、その解決に向けて調査研究をして、その結果を英語で発信することができる。

【グローバルに通用する論理展開】

- ・ 多様な考え方や価値観を受容し、グローバルに通用する論理の展開ができる。

【情報・実務能力】

- ・ 専門的な情報活用能力や実務能力を身に付け、グローバルな職場環境に対応できる。

区分3 態度・志向性

【豊かな社会性】

- ・ 挑戦する心を持ち、互いの良さを生かして協働し、高め合うことができる。

【学ぶ意欲・気力】

- ・ 生涯にわたって学び続け、絶えず自己を研ぎ、向上させようとする探求心を有している。

区分4 統合的な学習経験と創造的思考力

【国際的センスと社会への貢献】

- ・ 統合的な知識・技能を身に付け、豊かな人間性と国際的センス及び実践的英語力によって、地域社会及び国際社会に貢献することが期待できる。